



設定

IP 設定、ホスト設定、およびネットワーク タイム プロトコル (NTP) 設定の表示と変更をするには、設定オプションを使用します。

この章は、次の項で構成されています。

- 「IP 設定」 (P.4-1)
- 「NTP サーバ」 (P.4-2)
- 「SMTP 設定」 (P.4-3)
- 「時刻設定」 (P.4-4)

IP 設定

[IP 設定 (IP Settings)] オプションを使用すると、イーサネット接続の IP とポートの設定を表示および変更でき、後続ノードではパブリッシャの IP アドレスを設定できます。

ここでは、次のトピックについて説明します。

- 「イーサネット設定」 (P.4-1)
- 「イーサネット IPv6 設定」 (P.4-2)
- 「パブリッシャ 設定」 (P.4-2)

イーサネット設定

[IP 設定 (IP Settings)] ウィンドウには、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) がアクティブであるかどうかが表示されます。また、関連するイーサネット IP アドレスや、ネットワーク ゲートウェイの IP アドレスも表示されます。

イーサネットの設定はすべて Eth0 にのみ適用されます。Eth1 の設定は設定できません。Eth0 の最大伝送単位 (MTU) のデフォルト値は 1500 です。

IP 設定を表示するには、次の手順を実行します。



注意

Cisco Unity Connection の IP 設定を変更するには、次の手順を使用しないでください。

Connection サーバの IP アドレスを変更する方法については、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_installation_guides_list.html にある Cisco Unity Connection の「Changing the IP Addresses of Cisco Unity Connection Servers」のアップ

ブグレード ガイドを参照してください。

Connection サーバのホスト名の変更する方法については、
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_installation_guides_list.html にある
 Cisco Unity Connection の アップグレード ガイドの「Renaming Cisco Unity Connection Servers」
 を参照してください。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [IP] > [イーサネット (Ethernet)] の順に移動します。

[イーサネットの設定 (Ethernet Settings)] ウィンドウの表示。[イーサネットの設定 (Ethernet Settings)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 4-1 を参照してください。

表 4-1 [イーサネットの設定 (Ethernet Configuration)] フィールドと説明

フィールド	説明
DHCP	DHCP が有効か無効かを示します。
ホストネーム (Hostname)	サーバのホスト名が表示されます。
IP アドレス (IP Address)	システムの IP アドレスが表示されます。
サブネット マスク (Subnet Mask)	IP サブネット マスク アドレスが表示されます。
デフォルト ゲートウェイ (Default Gateway)	ネットワーク ゲートウェイの IP アドレスが表示されます。

イーサネット IPv6 設定

パブリッシャ 設定

NTP サーバ

外部 NTP サーバが Stratum 9 以上 (1 ~ 9) であることを確認してください。外部 NTP サーバの追加、削除、または変更を行うには、次の手順に従います。



注意

Connection が仮想マシンにインストールされている場合は、リスト内で最初のサーバの NTP サーバを変更すると、ライセンス MAC の計算値も変更され、Connection ライセンスが無効になります。

Connection ライセンスの代替を取得する方法については、
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html にある
 Cisco Unity Connection 10.x のシステム アドミニストレーション ガイドの「Managing Licenses in Cisco Unity Connection」を参照してください。



(注) 最初のノードまたはパブリッシャの NTP サーバ設定のみを設定できます。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [NTP サーバ (NTP Servers)] の順に移動します。

[NTP サーバの設定 (NTP Server Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 NTP サーバの追加、削除、または変更ができます。



(注) 発生する可能性のある互換性の問題、精度の問題、およびネットワーク ジッターの問題を回避するには、プライマリ ノードに指定する外部 NTP サーバが NTP v4 (バージョン 4) である必要があります。IPv6 アドレッシングを使用している場合は、外部 NTP サーバが NTP v4 でなければなりません。

- NTP サーバを削除するには、該当サーバの前にあるチェックボックスをオンにしてから [削除 (Delete)] をクリックします。
- NTP サーバを追加するには、[追加 (Add)] をクリックし、ホスト名または IP アドレスを入力してから、[保存 (Save)] をクリックします。
- NTP サーバを変更するには、IP アドレスをクリックし、ホスト名または IP アドレスを変更してから、[保存 (Save)] をクリックします。



(注) NTP サーバに対する変更は、完了するまで最大で 5 分かかる場合があります。NTP サーバに変更を加える場合は、ウィンドウを更新して正しいステータスを表示する必要があります。

ステップ 3 [NTP サーバの設定 (NTP Server Settings)] ウィンドウを更新して正しいステータスを表示するには、[設定 (Settings)] > [NTP] の順に選択します。



(注) NTP サーバの削除、変更、または追加後には、クラスタ内の他のすべてのノードを再起動して、変更を有効にする必要があります。

SMTP 設定

[SMTP 設定 (SMTP Settings)] ウィンドウでは、SMTP ホスト名の表示や設定ができ、SMTP ホストがアクティブであるかどうかが表示されます。



注意

Connection が仮想マシンにインストールされる場合、SMTP ホスト名または IP アドレスを変更すると、ライセンス MAC の計算値も変更され、Connection ライセンスが無効になります。

Connection ライセンスの代替を取得する方法については、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html にある

Cisco Unity Connection 10.x のシステム アドミニストレーション ガイドの「Managing Licenses in Cisco Unity Connection」を参照してください。



ヒント

システムからの電子メール受信する場合は、SMTP ホストを設定する必要があります。

SMTP 設定にアクセスするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [SMTP] の順に移動します。
[SMTP 設定 (SMTP Settings)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** SMTP ホスト名または IP アドレスを入力するか、または変更します。
- ステップ 3** [保存 (Save)] をクリックします。

時刻設定

時刻を手動で設定するには、次の手順を実行します。



(注)

サーバ時刻を手動で設定するには、設定済みの NTP サーバをすべて削除する必要があります。詳細については、「[NTP サーバ](#)」(P.4-2) を参照してください。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで、[設定 (Settings)] > [時間 (Time)] の順に移動します。
- ステップ 2** システムの日付と時刻を入力します。
- ステップ 3** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 4** Cisco Unity Connection サーバで、日付を変更した場合、または時刻を 2 分以上変更した場合、CLI コマンド **utils system restart** でサーバを再起動します。